



2010.9.7

高崎セントラルロータリークラブ

会長 / 加藤 勝二 幹事 / 森本 淳 クラブ会報委員長 / 石橋 克美

2010～2011年度 国際ロータリーのテーマ
国際ロータリー会長:レイ・クリンギンスミス



「地域を育み、大陸をつなぐ」
BUILDING COMMUNITY
BRIDGING CONTINENTS

2010-2011・第7号

新世代月間

2010～2011年度 クラブテーマ

『職業奉仕の原点に帰り、仲間作り、楽しく明るい例会を』

■本日の例会：会長の日

■次回予定：9/14(火) 卓話「会員卓話」

・・・例会報告／8月31日(火)・・・

【御来訪者】 R I D 2 8 4 0 パストガバナー
横山 公一 君



＜卓話＞
「会員増強について」
横山 公一 PG

この20年間に世界のロータリアンの総数はさほど変化していないが、先進国サイドが激減しておりインド・韓国・アフリカ地域が増えている。その理由としてインドではカースト制度からの脱却として、韓国ではロータリアンの企業という大きな看板・信頼を持つ企業としての発展。アフリカ地域でもステイタスとしてロータリーというブランド化での商売の発展が主の理由である。

今大切なのはアーサー・シェルドンが説いたロータリー間での商売とお互いの発展ではないだろうか？ 当時は大不況下ということもあり、商売のモラルの低下やアメリカという広域の国の中での商売という不安感が一杯の中で、ロータリーのメンバーという安全・安心をベースにした取引の拡充。当然その他(ロータリアン以外の商売)の商売も含め、お互いを発展させることが大切ということであり、長期にわたる不況下の日本でも当然そのようなことが実行されるのが望ましいと思われる。

このような不況下での勧誘は難しいが、新入会員の面倒はメンバー全員で3年間ほど見ながら育てる。感動や自分の為になる体験をさせるよう努力する。そのようなクラブは減少傾向の日本のロータリーの中でも会員は増えている。

最後に本年度ZCC委員として一言皆様をお願いします。ロータリーの2億ドルチャレンジを成功裏に終わることができますよう各会員24ドルの募金をお願いします。ご静聴ありがとうございました。

■五大奉仕セミナー

9月5日(日)、前橋群馬会館において、第2840地区2010-11年度五大奉仕セミナーが、約250名が参加して行なわれました。セミナーは福田良一ガバナーのあいさつ、そして第2830地区パストガバナー関場慶博氏による基調講演「ロータリー未来への道」休憩をはさんで、劇団アラムニーの皆さんによるミュージカル「ロータリー、この素晴らしい世界」が上演されました。当クラブから加藤会長、森本幹事を含む5名が参加致しました。



福田良一ガバナー



関場慶博パストガバナー



当クラブ参加者

■ニコニコBOX(8月31日)

- 横山 公一PG 本日卓話をさせていただきます。眠くなりますのでどうぞ！
- 森本 淳 君 横山パストガバナー、本日卓話を宜しくお願ひ致します
- 竹内 僎嵩 君 横山PG、今日はありがとうございます
- 柳澤 佳雄 君 今年も箕輪城まつりに宜しくご支援お願ひします
- 遠藤 潤 君 皆さま、おひさしぶりでございます。ゆっくり静養して来ました
- 関口 朋克 君 申し訳ありません。早退します

■出席報告 (8月31日)	会 員 総 数	33名
	出席計算会員数	32名
	当 日 出 席 者	22名
	会 場 出 席 率	68.75%

例会場・事務所 / 高崎ビューホテル 高崎市柳川町70
TEL 027-310-7722 FAX 027-310-7733
E-mail : takasaki-cent@rid2840.jp
例 会 / 毎週火曜日 18時30分